



# えいじれす

紫波町日詰字郡山駅 57-3  
TEL672-1274 Fax671-3480

8月末受託契約額 38,135 千円（前年同期 34,777 千円）会員数 175 人（前年同期 173 人）

## 新 理事長から

彼岸に入って、朝晩はだいぶ涼しくなってきましたが、会員の皆様にはお元気でお仕事に励んでおられることと存じます。

さて、私こと6月の総会で理事に選任をいただき、そのあと開催された理事会において理事長という職を仰せつかり、その責務の重大さに身の引き締まる思いで日々を過ごしております。

また、前田前理事長の後を引き継ぎ、そのご功績を汚さぬようにセンターのさらなる発展に微力でも貢献できるよう努力してまいり所存でございます。

7月は例年、全国一斉の安全就業強化月間となっており安全就業に関する各種取り組みが実施され、当センターにおいても安全パトロールの実施などの取り組みを強化してまいりました。今のところ入院を伴うような重大な事故は発生しておりませんが、ハチ刺され（3件）や物損事故（1件）が発生しています。慣れや暑さによる集中力の低下も原因しているような気がします。

安全・適正就業委員の皆さんを中心に、会員一人ひとりの日ごろの安全に対する意識を高く持っていただくことが重要と考えています。

これからは、夕暮れが早くなり作業終了時や帰宅途上の事故が心配されますし、9月とはいえ、まだまだ暑い日があったり、気温の寒暖差も大きくなります。会員の皆様には、体調管理に十分留意され、お仕事に励んでいただきたいと思います。



石川 喜一 新理事長（彦部2）

## 普及啓発活動（チラシ配布）はお休みします

毎年10月は、「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」となっています。シルバー事業の社会的意義、活動内容等を広く地域住民、行政機関等に理解していただくとともに、センターへの入会の働きかけと就業拡大に向け、全国一斉に展開しています。

例年であれば、皆様のご協力を得て『普及啓発チラシ』の配布を実施しておりましたが、9月15日開催された理事会において事業内容の見直しを行うこととしました。

これまで実施してきたチラシの配布活動は休止することとして、さらに効果の高いと見

込まれる方法を検討してまいります。

## 社会参加活動「地域ボランティア」やります!!!

■期間：10月1日～31日

■対象：各地区の公共施設等

いつもお世話になっている地域への感謝の気持ちを込めて、例年、各地区の公共施設等を対象にボランティア活動を実施しています。また、終了後には、地域班会議を開催し、センター活動を通じて日ごろ感じている課題や悩みなどについて話し合っています。

各地区の地域班長さんを中心に開催日時や対象施設等を決めていただき、**9月27日(火)までに事務局へお知らせください。**

活動終了後に、「地域班活動報告書」を提出していただきますが、活動に対してセンターから参加者一人800円の助成をします。

また、貢献ポイントがボランティア活動参加で10ポイント、地域班会議参加で5ポイント付きます。

## 口コミで会員拡大を

会員数の、特に女性会員の減少傾向に歯止めがかかりません。下の表をご覧ください。平成30年度までは女性会員の比率は全体の約三分の一でした。それが令和に入ってから下がり始め現時点では四分の一以下になっています。これは、紫波町に限らず全国的な傾向ですが、効果的な対策を見出せずにいます。

そうした中、これまでのチラシ配布をはじめとする啓発活動の方法について見直しを進めています。一説には、へたなチラシよりも口コミのほうが入会確率は高いともいわれていますが、確かに新入会員に入会動機をたずねると、知り合いの会員から聞いて説明会に参加したという事例が結構あります。

そこで、会員の皆様にはお願いです。友人やお知り合いで見込みのありそうな方に毎週木曜日9時半から説明会をやってるよと声をかけていただければ幸いです。

※年度末における男女別会員数と比率の変化

年度	男	女	計	男女比 (%)
平成27年度	111人	58人	169人	66/34
平成28年度	119人	61人	180人	66/34
平成29年度	117人	61人	178人	66/34
平成30年度	131人	61人	192人	68/32
令和元年度	134人	59人	193人	69/31
令和2年度	127人	47人	174人	73/27

令和3年度	136人	44人	180人	76/24
令和4年度(8月末)	134人	41人	175人	77/23

## 定 時総会が開催されました

令和4年6月9日、盛岡南ショッピングセンターナックスホールにおいて、定時総会が開催されました。上程された議案3件は、全て可決され、今次総会をもって任期途中で退任された前田前理事長、獅子内前理事に替わって、石川喜一さん、田中勲さん、前田健二さんの三人が理事に就任されました。任期は、令和5年度の定時総会までとなります。

## 配 分金見積基準額の見直しをします

令和5年度に適用される受託業務に係る配分金の見積基準額について現在見直しの作業を行っています。これは、岩手県の最低賃金が854円に改正されたことに加えて、燃料や金属類をはじめとするほぼすべての分野の商品価格が値上がりをしています。こうした背景を考慮して、今回は大幅な基準額改定となる見込みです。

## 消 費税のインボイス制度が始まります ”来年10月”

会員の皆さんが請負や委任による就業を行ったときには、配分金が振り込まれますが、この配分金には10%分の消費税が含まれていることを思い出してください。本来であれば、この消費税分はお客様から預かったものとして税務署に納める必要がありますが、前々年の課税売上が1千万円以下の場合には免税事業者になり、ほとんどのシルバー会員が対象となっています。

一方で法人としてのセンターは、これまで事務手数料等が課税対象となり約50万円前後の消費税を納めてきました。これが来年度から増え始め、7年後には700万円以上になるだろうと予想されます。これは、会員の皆様への配分金が、これまで仕入税額控除として認められてきましたが、来年の10月以降は、会員が適格請求書発行事業者として登録されなければ、それが認められなくなるからです。

問題は、増えた分を誰が負担するかということです。会員の配分金にかかる消費税ではありますが、ほとんどが免税事業者であり納税義務がありません。

センターは公益法人であり、公益事業での黒字は原則認められていませんから、収支をゼロにするのがベストとされています。今後の消費税の財源は、消費税相当分を事務手数料としてお客様にご負担いただくしかないというのが現実です。

消費税を含む配分金にさらに消費税相当分を上乗せしてお支払いいただくことをお客様にご理解いただく必要があります。

会員が受け取る配分金の平均額は、月4万円弱です。地域貢献の要素が強いシルバーの活動にも税金を課すような仕組みの中で、高齢者が希望をもって暮らせる社会が望めるでしょうか。

## 安全標語が決まりました

令和4年度の安全標語を募集した結果、6人から16点の応募がありました。安全・適正就業委員会委員等による厳正な審査の結果、次のとおりとなりました。最優秀及び優秀作品は、センターの階段を登り切った正面に掲出しています。

### ■最優秀作品

『安全と健康管理で 今日も明日も社会貢献』 川村 勝俊さん（佐比内）

### ■優秀作品

『仕事前の安全ミーティング 今日もヨシ!』 滝浦 重美さん（赤石2）

『ちょっとした気の緩み 事故のもと』 滝浦 重美さん（赤石2）

### ■佳作

『体の点検まず第一 自主・自立・達成』 滝浦 征吾さん（赤石2）

『互いに安全確認事故防止策 未然に防ごう仕事のミス』  
工藤 正志さん（彦部1）

『元気で頑張る 適正就業』 滝浦 征吾さん（赤石2）

『気持ちよい あいさつで始まる安全作業』 滝浦 重美さん（赤石2）

## 新入会員の紹介です

5月19日から9月14日までの新入会員2人です。どうぞよろしくお願いします。

■ 1003 水分班 藤原 正勝（ふじわら まさかつ）さん

■ 1004 古館4班 小川 善孝（おがわ よしたか）さん

## 親睦会の日帰り旅行が内定しました

親睦会の役員会が開催され、2年間途絶えていた旅行について協議が行われました。その結果、新型コロナウイルス感染予防対策を十分に講じたうえで**11月8日（火）**に日帰りを実施することが内定しました。詳細については、10月はじめにお知らせできる見込みです。

また、新年会についても実施する方向で進んでいます。（令和5年1月20日予定）

## 事務局から

■スタッフを募集しています（友人・知合いにもお声がけをお願いします。）

①古館保育所 清掃業務 週2～3日（月～金） 16:30～18:30（2時間）

②ゆうゆう北沢 調理補助業務 月10日程度 15:20～19:20（4時間）

③えこ3センター たい肥製造業務 月10日程度（月・水・金） 8:30～12:00

